

道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて (回答様式)

～ 今後検討すべき課題等 ～

地方公共団体名	滋賀県
1 新たな組織と役割	
(1)機構と会社の設立	
意見： 新たな組織の経営は、利用者からの料金収入により賄うものとし、地元負担が生じない形態とすること。	
(2)道路資産の帰属と債務返済の考え方	
支持する案がある (案-1-) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-1-A) <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 高速道路は公共財産であり 新会社の資産買い取りによる私有化には問題がある。	
その他意見	
(3)地域分割	
支持する案がある (案-2-) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-2-A) <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 収益力のある地域に債務を押しつけられる恐れがある。	
その他意見	
2 新規建設	
(1)建設にあたっての評価	
意見： 国土軸を形成する根幹的な路線については、優先的かつ地元負担がない形で整備されるべきである。	
(2)新会社による建設の範囲とその仕組み	
支持する案がある (案-3-) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-3-A) <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 新規建設は採算性だけで判断されるため、国土管理 経営上の観点から必要な路線の整備ができない仕組みとなっている。	
その他意見	

3 料金の性格と水準

(1)料金の性格と民間企業としての収益確保

支持する案がある(案-4-B) 支持できない案がある(案-4-) どちらとも言えない
上記の理由

・公共施設である道路の通行料に、利潤を見込むことには問題がある。

その他意見

適正な管理費用に基づいた通行料金の設定をした上で、新会社の経営努力に報いる何らかの方策が必要と考える。

(2)料金の水準

意見：利用者にとって、より使いやすい料金となるよう、弾力的な料金設定を行う必要がある。

4 承継する資産・債務の内容・評価

(1)承継資産・債務の考え方

意見

・バイパス型の一般有料道路を国等に譲渡する際には、地方に負担を求めることのないようにすること。

その他の意見 (道路関係四公団の民営化、基本的枠組み等について自由にご記入下さい)

現名神高速の交通量は多く、早急に第二名神高速を整備する必要がある。したがって料金収入の多い名神高速の収益は、優先的に第二名神高速の整備に充当されるべきである。

地域にとって高速道路を有効活用できる施策として、例えば、短距離利用者の料金を減額することで周辺道路の混雑緩和につなげるなど、弾力的な料金設定が必要と考える。